



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

提供開始から好調な伸び

「すき！がみつかる 放課後ののしーと」利用児童数 35 万人突破！



利用者の 92 パーセントが「満足」と回答

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)が、学童保育など放課後の児童の預かり施設を支援する目的で始めた社会課題解決型事業「すき！がみつかる 放課後ののしーと」(<https://houkago.asahi.com/>)は、2019年12月のスタートから1年を経たずして、利用児童数が35万人を突破しました。

利用児童数 35 万人は、2019 年度の学童保育(放課後児童 クラブ)の登録児童数およそ 130 万人(厚生労働省調査より)の約 27%を占め、実に学童に通う児童の3~4人に1人が、「たのしーと」を使っていることとなります。

また、この事業に協賛する「放課後キッズサポーター」の第1号となった手指の衛生専門ブランド「キレイキレイ(ライオン株式会社)」とともに開発した、子どもが手洗いの大切さを楽しく学べるコンテンツ「キレイキレイ大作戦」は、6月1日~8月31日までの3カ月間で、2万人以上に利用されました。

このたび実施した登録会員へのアンケート調査では、利用者の 92 パーセント以上の方から「満足」という回答を得ることができました。

これらの実績をもとに、「すき！がみつかる 放課後ののしーと」では、今後も社会インフラともいえる学童保育の現場を支援するため、さらなるサービスの拡充に努めていきます。

この事業は、放課後の子どもたちにあそびの素材(通称「たのしーと」というプリントや動画)を届ける無料の WEB 配信サービスで、朝日新聞社と国立大学法人東京学芸大学(学長:國分充)、NPO 法人東京学芸大こども未来研究所(理事長:大谷忠)が共同開発したものです。

この事業に協賛いただける「放課後キッズサポーター」企業を引き続き募集中です。詳しくは、「放課後キッズサポーター」WEBサイト(https://houkago.asahi.com/information/project/kids_supporter.html)をご覧ください。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 DI 本部アライアンス事業部
放課後ののしーと編集部E-mail info-houkago@asahi.com